月から家庭連合の名称に統変更し、1年を経て今年8

め勝訴

した要因を説明。

統一教会への献金被害と認

高裁では3789万円余を 裁が3428万円余、

3社と、加持祈祷名目で関 被害者9人が開運商法業者

(家庭連合)」に名称を

「世界平和統一家庭連

統一教会であるとの正体を

状態を掌握し、信者の妻にた、統一教会が信者の財産

室派(総本山仁和寺、

る包括宗教法人の真言宗御

市の2寺院、両寺が所属す与したとされる岡山県高梁

商法業者と提携

し宗教法人

市)と真言宗善通寺派

得していたと問題点を指

額から一定割合の金額を取名義の口座を提供し、被害

に裁判で立証が難しかっ

くなった経緯を説明。「旧一教会を併記しなくてもよ

やすくなった。今後、

勧誘を行うことが

か広がることを懸念する」

行為を「今回、

裁判所が認

害賠償を求める訴えを8月 合計で約8700万円の損

金を献金させた組織的不法 夫の意思に反してでも預貯

本山善通寺、

香川県)に、

定したことは大きな収穫」

29 日、

起こしたこと。

まで被告としたのは「開運

説

摘する

商

ースとなる。包括宗教法・

まで監督責任を問う初のケ

両寺院の包括宗教法・

2016年(平成28年)

9月27日

第1082号

石蔵氏は、

夫婦の関係を

政治家はどうしても上から

しても妻に依存

いて講演。

加盟教団の会員・信徒にも関わる同問題について学びを深めた。

〒151-0053 東京都渋谷区代々木5丁目57番10号 電話(03)3468-5588〈代表〉

新宗教新聞

発行所

〒550-0006大阪市西区江 之子島 1 丁目 8 番21号111 電話(06)6443-7178

第 30 回

宗

師は、大阪樟蔭大学教授で、医師の石蔵文信氏。

大阪市西区の立正佼成会大阪普門館で「第30回教団人セミナー」を開催した。

「上から目線」

妻の負担、

病因

とへの対処法の質問に などが年々高額になる

ハ石こ

わった覚えがある。

徳の高い王とはそうい

で普段聞いたこともな かったので、ピンとこ

> う。この「聽」の字に うものだったのであろ

「广」をつけると「廳」

宗教者の一人として、

は表現しないまでも、 を考えてみる。公僕と

何やら不思議な名称

蔵氏は「物だけではく

社会の男性問

べた。 関係を続けてほしい

講演後、

質疑応答が

中学生の時、

社会の

に参加した時、「聴」の 三葉を一心に聴く意味 三葉を一心に聴く意味 と教わり、なるほどと

ン行わ

を公僕ともいう、と教授業で、公務員のこと

「妻へのプレゼ

ションを深め、

円満な 7

と夫婦

盲

7

学校の先生、また正義の生といわれる宗教者、医者、 大切として、 から目線」をやめることが 円滑に進めるには夫の「上 われる法律家、警察、 また正義の味 「聖職者 目線になりがち」と述べた。

照)にもつながり、こつ「モラハラ」(『 妻が不快感を示している。照)にもつながり、多くの これは熟年離婚の原因の の必要性を説いた。 妻を一個人として見ること 社でのあり方を家庭内に持 特に会社勤めの夫は、 (羅 参 妻の病気の原因が夫にある う。それが妻の負担になり、 と指摘した。 発症するケースもある」と、 体調に影響を及ぼしてしま 石蔵氏は患者として妻を 最悪の場合、うつ病を

がりもないため知人も少な り、定年後は家で何をす 会とのつながりが希薄にな いる時間が多いため地域社 いか分からなくなる。 地域とのつな 妻に指示す 加えて外に とが必要だ」と述べた。 と、家事をして自立するこ 気付き、 ることで治りが早いことに 域とのつながりを持つこ るためには、夫も趣味や地 診察する際、夫と一緒に看 石蔵氏は、 「これらを解消す 夫を対象とし

ることが多い。 ち込みがちで、

明した。 葉に耳を傾け、 ることが重要。 こととして、 多少変化してきていると説 近年は参加者も増え、 り、夫の自立を促している。 た料理教室も開催してお ら目線にならず、話を聞く。 妻の病気予防に効果的な 「妻に共感す 決して上か 夫は妻の言 夫も を寄贈した。 地震による屋根の倒壊、 崩落などにより家屋への

なる。

結果的に「夫は何を

家に閉じこもりがちに

してよいかわからず、妻の

ばよ

外に出ても、

話の重要性を挙げた。 それで妻のストレスはかな り減少する」と、妻との会 浸水・雨漏り被害が続いて いた。余震や大雨が続く中、

トによる応急対

北

朝

鮮

「平和願う

人々の良心裏切る行為」

も求めている。

とってかなりの負担になっ

いう」と述べ、これが妻に る。それを『わしも族』と と付きまとうことが多くな 行動に『わしも、わしも』

ていると指摘した。

需要が高まっている。 策が続いていたが、 ったものも日光や雨風によ 今回は、 一度張

る劣化が進み、張り直しの 新宗連らが熊本

世界宗教者平和会議

W

=RfP) 日本委員会(日

器の違法性に関する勧告的

神宮式年遷宮の歴史と祭儀

中西正幸

国書刊行会 FEL 03-5970-7421 〒174-0056 東京都板橋区志村1-13-15 http://www.kokusho.co.jp(税込価)

造営・神宝の諸領域に分け、その現状と典籍・記録類は夥しく、しかも貴重な

と課題を概観。平成十年(大明堂刊)の復刊。 五二五〇円、ものである。本書では、神宮式年遷宮を総説・歴史・祭儀・の結晶)の奥深さがあろう。殊に神宮文庫に所蔵されるの集積は、千三百年にわたる式年遷宮の歴史と伝統に相

本委、

庭野日鑛会長、杉谷

義純理事長)

は9月14日、

啓蒙活動」と説 然に防ぐための なく、 被害を未 ○RP\Religions for Peace 法は、 ットなどを購入した。

雑誌広告やダ

ルで開運ブレ

明を発表した。

北朝鮮の核実験に対する声

外の宗教者と核廃絶につ

を迎えたことを機に、 意見を発表してから20周年

こはフォローする」として、もし効果が出なかった場合

(宝くじに当たるな

ど 客に スレ

核実験を実施した。声明でに続き、通算5度目となる

での対話を通じて、

2話を通じて、「東北日の声明では、これま

芸術生活社

御木徳近著

(稅 込)

老春讴歌

長生きの秘訣

高齢期を快く生きるための"人生の道しるべ"

北朝鮮は今年1

めている。

し議論するなど、

対話を進

にはフォローする」とし

命に築いてきた核軍縮・核は「これまで国際社会が懸

「先祖の因縁」などを「霊視などの結果、「悪

除霊や祈祷料

願う世界の多くの人々の良

政府の外交努力に加えて、

宗教者を含めた市民社会に

よる信頼関係と友好関係の

加を促すことであり、各国ことは、対話に北朝鮮の参

化をもたらすために重要な アジアの緊張を緩和し非核

心を裏切る行為である」と

がすもの」とし、

「平和を

不拡散体制を根底から揺る

数百万円の

例で代し

強く非難。

また今回の核実験によっ

らためて共有したと述べて醸成である」との認識をあ

清文社

石村耕治 編

A5判3780円

益 財 団 法 人 本 宗 教 連 盟 推 薦

☎03(6273)7946 FAX03(3518)0299

税務調査対応ハンドブック宗教法人の

[宗教法人税制と法制の解説を含めて]

述家の菅野完氏 欺も横行して 要」と訴えた。 防ぐことも必 る。二次被害を 金を騙し取る詐 して被害者から 集会では、 著 まで繰り返すというもの。は顧客の預貯金がなくなる 理由に、 霊 その後、写真や書面を送付 金を支払わせ、深刻な させ、霊視などの結果、 て数十万円、

大会及びJSC

の講演、ICSA(国際カル 宗教団体の関わりについて による「日本会議」の概要や 会の報告などが行われた。 ト研究会) R(日本脱カルト協会)大

教の塚田穂高氏

と國學院大學助

また、開運商法の事件に

7

「北朝鮮自身の国際的な

いる。

全国弁連が指

開運訴訟を担当する川井弁護士による報告 して、 今後の課題と

や探偵のふりを 「警察官

64回全国集会」を開催した。

井康雄氏と久保内浩嗣氏が

載した責任を問い、

雑誌社

者のブレスレット広告を掲

一つ目は、

開運商法業

基調報告で、渡辺博弁護

世界基督教統一神霊

と現状をそれぞれ述べた。

「開運商法」への取り組み

時から、東京都内で「第

事務局長)は9月16日午後 連絡会(全国弁連、山口広

全国霊感商法対策弁護士

広氏と木村荘氏が統一教会

を被告とする信者家族の献

法に関わる二つの裁判を報

また、川井氏は、

開運商

金等被害回復訴訟の勝訴に

いて。また、弁護士の川

啓蒙活動を通し被害を防

開

運商法

現状を報告

全 国 弁 連 第64回全国集会

満な夫婦関係作りを解説 見ることや夫の自立など、

会話について、

妻は夫に

右蔵氏は、 妻を一個人として

円

協会(統一教会)が昨年8

山口氏は、

裁判で東京地

金銭を支払わせたとして、 つ目は、開運商法で多額の を訴えた裁判について。

東京

まで被告としたのは、宗教 芸人が開運商法業者や詐欺 長させないための啓発、啓 長させないための啓発、啓 長させないための啓発、啓 でなく包括宗教法人(本山) 関与した寺院(末寺) の経済に多大な打撃をもた孤立をさらに深めさせ、国

り、これに宗教法人が利用の手口は巧妙さを増してお 対して死活的な困難と犠牲対して死活的な困難と犠牲 この人道危機に深い懸念を のために、核保有国や日本 一方で、 禁じ得ない」と述べて を強いるものである」とし を含む核依存国に対して、 「私達は宗教者として 朝鮮半島の非核化

いる。

宗教をめぐるさまざまな問題のご相談窓口

受付●月曜→金曜/正午→午後4時

A 5 判

上製函装

定価30

00円 (税込み)

解 脱 会 〒160-0007 東京都新宿区荒木町 4 番地 Tel 03-3353-2191(代表) Fax 03-3353-3055

に教えを説き、救済活動を展開し、遷化されるまでの歩みを記す。 おまでの事績を辿る。第3巻=戦時下の厳しい時代の中で縦横無尽きるための学びの土台となる書。第1巻=生誕から事業の失敗、大格に触れて自らの内に深い帰依心を培い、世のため人のために上人格に触れて自らの内に深い帰依心を培い、世のためんのために大人格に触れて自らの内に深い帰依心を培い、世のため人のために生い、世のため人のために大人格に触れて自らの内に深い帰依心を培い、世のため人のために大りない。 第2巻=昭和4野聖憲)の生涯を全1549頁、3巻に収めた。会祖亡き後、その野聖憲)の生涯を全1549頁、3巻に収めた。会祖亡き後、その野聖憲)の生涯を全1549頁、3巻に収めた。会祖亡き後、その野聖憲)の生涯を全1549頁、3巻に収めた。会祖亡き後、その野聖憲)の生涯を全日がある。

新版

解脱金剛伝全3卷

解脱会伝記編纂委員会編

コンパクトに解説した、実務家・宗教関係者必携の一冊。宗教法人と税務調査についての基礎知識を中心に整理し

・税務調査手続にも対応!

題~妻の病気の9割は夫がつくる」と題し、高齢化社会における夫婦間の問題につ 新日本宗教団体連合会(新宗連、保積秀胤理事長)は9月2日午後1時半から、 「超高齢化社会における男性問 「毎日一緒にいるとどう してしま 講 常に効果的。コミュニケー れずに祝うことも重要で、 婚記念日などイベントは忘 とが大切で、「ありがとう」 へのサプライズをすると非 話した。また、 ければ妻には伝わらないと いる」など、言葉に表さな をはっきりと言葉で示すこ ているという。 対してかなりの不満を持っ 「ごめんなさい」 「その時には大げさでも妻 地 誕生日や結 妻への思 $\widetilde{\mathcal{O}}$ 「愛して 11 げることが効果的」として、に気付いてあげ、ほめてあいる。の些細な変化がある。というないであげ、いかでありでも、これである。というないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは とが大事」と述べた。 教者として妻の信教の 性を話した。 ないことも重要とし、 夫の行動を改めていく必要 を守った上で家庭を作 庭のあり方についての また、

妻に宗教を押

自「付質の由宗け問家

るほど、それの直訳な という言葉を知り、

な

となり、現在では「庁」、

解決に努めるのが使命

公務員の在り方に思う

つまり官庁や県庁と使

と思う。

るこ

いかに多くの人々の声員の方々がふだん職務員の方々がふだん職務

法華経〉

業ということなのであ 生活のため奉仕する職

使い、国民のより良き公僕とは、言い方は悪公僕とは、言い方は悪

建物を表す。

事に腹を立て、

批評す

われるように、

役所の

昨今のさまざま不祥

白馬社

四六判

宗教者として

その後、英語なかったが、

聽

民の声を聞く

を聴き、その つまりは悩み つまりは悩み

丁どもたち

でパブリック

サーバント

支援物資 を 寄贈 頼 など西原村 応え 基金から

新 宗 連

傾聴」のセミナー

と思う。本来そうある

を聴くかということだ

ィアでは対応できない案件

浸水、

信教の自由を守ろう

月13日に支援物資としてブ ティアセンターに対し、 原村の復興支援災害ボラン 震で甚大な被害があった西 熊本地震の被災地では、 新宗連は平成28年熊本地 トおよび関連備品 9 四原村にボランティアを24日から約2カ月にわた 地震復興支援活動で、 応えたもの。新宗連国際救ィアセンターからの依頼に 遣した関係から、ボランテ 援金から60枚のブルー

る作業は、 う袋やロープなど関連備品トと固定の際に必要な土の を購入し現地に送った。 屋根にブル

瓦

一般のボランテ を張

の核実 を派 たり 5 月 験に対し声明 ランティア募集も継続しておいて、土曜日、日曜日、 る。 被災者の生活の変化に合わ のできる専門のボランティンターでは、屋根上で作業 おり、規模を縮小しつつも、 ら、順次対応にあたっていのニーズを日程調整しなが アを手配して、依頼者から 興支援災害ボランティアセ とされているが、 西原村復 WCRP 日本委

行っている。

せて、継続的な支援活動を

WCRP日本委では8月 ┗は必需品(5月、西原村) 国際司法裁判所が核兵 雨漏り防止にブルーシ **モラハラ** 「モラルハラスメント」の略語。倫理や道徳をふりかざし、言葉や態度で相手の心や尊厳を継続的に傷つけて追い詰める精神的暴力のこと。やましい気持ちを持って行う精神的DV(家庭内暴力)に対し、「モラハラ」は「自分は正しいことを言っている」と思い行動するため、相手を傷つけているという自覚が無い場合が多い。また、モラハラを受ける側も、自分がダメな人間だと思い込まされてしまい、自分が被害者だと気付かず、周囲にも理解されないまま短時間で精神的に追い詰められていくこともある。(1面)

パラダイム

所得税 著:太田哲二 べの道

電子版『所得税0への道 所得税を限りなくゼロに近づける秘策の数々を紹介したたかにマイペースで生きる猫の気持ちで、 定価:本体-400円+税(A5判) 176ページ 発行:パラダイム

A5判 184ページ Kindle,BookLive!などで好評発売中最新の税制に合わせて改訂された最新版 2016年版』

神宮祭祀の研究中西日幸(國学院大学教授)

東京都杉並区梅里2-40-19 ☎03-5306-6921 FAX 03-5306-6923 http://www.paradigm.jp/

るだけでなく、自分の たが、議員をはじめ公 たが、議員をはじめ公 たが、議員をはじめ公 井光興·救世真教会長) ひろさちやの『法華経』シリーズ 堂々の完結!

『法華経』日本語訳〈法華経〉の世界 最 新 刊 ひろさち 大乗仏教を象徴するな ◎四六判上製/本体2000円+税 ◎四六判-

が建くと邂逅できる一冊。がら約二千年の時を経た今、『法華経』「提婆達多」など12の視点から、「法華経』は、一体何を伝えようとし

◎四六判上製/本体1800円+税 〒166-8535 東京都杉並区和田2-7-1 ☎03(5385)2323 FAX03(5385)2334 http://www.kosei-shuppan.co.jp/

の真実

合掌ができない 土真宗本願寺 定価1260円

〒612-8469 京都市伏見区中島河原田町28-106 TEL 975 (611) 7855 FAX 075 (603) 6752

蒼天社出版

魔殿と表現した方がいたが、そんな場所であったなら、民の声を置いるのかと声を上げたいるのかと声を上げたいるのかと声を上げた 現代

星川啓慈・山脇直司・山梨有希子・斎藤謙次・濱田陽・田丸徳善 著

四六判上製・定価23

TEL 03-5977-8025 FAX 03-5977-8026

世界と宗教 宗教間対話と公共哲学 0

のために対話しなければならないことを訴える。 状のため、その独自性を尊重しつつも、協働しあえるヴィジョンの追求 れないばかりか、その解決のための公共的責任を負う。各宗教は問題解 環境・貧困・紛争などの現在の地球的危機に対して宗教は無関心でいら

(税 込)

課題 〒112-0011 文京区千石4-33-18

(2)

新宗連全国総会 学習会講師

2氏に

聞

ことを要請した。 致問題を切り離し協議する 致問題担当大臣と面会し、 雄さんは都内で加藤勝信拉 (家族会) 朝鮮の核・ミサイルと拉 の代表、飯塚繁

優先し実質的な協議をして جَ ﴿ 刻も待てない、時間がなう。しかし私たち家族は ただきたい」 致被害者の救出を第一に のです。問題を切り離し、 相当長い時間が必要でし 核とミサイルの解決に 時間がな

伝えた。 目となる拉致担当大臣に、政府間交渉を踏まえ、8人 脳会談から14年目を前に、成14)年9月17日の日朝首 家族会の思いをあらためて 向に進展しない日朝間の

マに、 望書を政府に提出したが、この5年間で拉致問 代表の飯塚繁雄さん(78)と、 会は北朝鮮による拉致問題の現状と課題をテー 28年度全国総会」を開催する。19日午前の学習 事長)は来月18、 題に進展はみられたのか-者の即時帰国を求める署名37万7928筆と要 新宗連は201 査会」代表の荒木和博さん(6) 長)は来月18、19日、岩手県盛岡市で「平成新日本宗教団体連合会(新宗連、保積秀胤理 「北朝鮮による拉致被害者家族連絡会」 (平成23) 年2月、 学習会をひかえ、 「特定失踪者調 が講演する。 拉致被害

衆議院予算委 局を務めた。 当初から事務 はこの活動で 2 0 0 2

る拉致被害者家族連絡会」 (家族会)が結成されるが、 、報道し、 拉致問題が動く大き 荒木さんは「この 日本全土に拉致 拉致被害者の 111

な転換点だった。a時が、拉致問題が表 られ、一般メディアが大き員会で拉致問題が取り上げ 家族によって「北朝鮮によ かできないか」と思い立つ。 問題の存在が知られること 翌年2月、



いいづか・しげお/1938(昭和13)年、東京生まれ。1978(昭和53)年に拉致された田口八重子さんの長兄。終戦後、埼玉県川口市に在住。日産ディーゼル工業(株)を定年退職後、(株)愛工舎製作所顧問。2007(平成19)年、北朝鮮による拉致被害者の企業に就任、著書に保住と

家族連絡会の代表に就任。著書に『妹よ』。

ら、拉致された家族を取り る。どんな手段でもい

い」と厳しい口調で

我慢、

忍耐の限界がきてい

部落

記者会見で、

「私たちには

決を願う都民の集い」での する「北朝鮮拉致問題の解 題対策本部と東京都が主催 内で開かれた政府の拉致問

14年前、 9

飯塚さんは2002 (平 致を認め、横鮮が日本人拉 会談では北朝月の日朝首脳

飯塚

させず現実を

を「死亡」と伝えた。10月 子さんら8人の拉致被害者や飯塚さんの妹、田口八重 田めぐみさん には5人が帰国を果たす

は一人もいない。が、以降、帰国に

以降、帰国した被害者

両氏に拉致問題に対する思いを伺った。

(同8) が、荒木さんていくのだ 協議会」

荒木和博さんは、 それまで勤 994 被害者救出のための国民運新潟を皮切りに全国で拉致田めぐみさんの拉致された 本人を救出するための全国の「北朝鮮に拉致された日 動が始まった。これが現在 (救う会) になっ

その10月号に、横田め いた民社党本部の解党 朝鮮半島情勢を研

ことがきっかけだった。 拉致問題に取り組むこと

(平成6) 年

究する現代コリア気に伴い、朝鮮半島は 朝鮮に拉致)が掲載された ぐみさんの事件(13歳で北 になったのは、96 コリア』の編集に携わる。 同研究所が発行する『現代

ら、「救う会」に問い合わった、「救う会」に問い合わった、拉致の可能性を排除でいなかったことかったとかがある。

の立場で

荒木



あらき・かずひろ/1956 (昭和31) 年、東 京生まれ。慶應大学法学部政治学科卒業。 民社党全国青年部副部長、「救う会」事務局 長を経て、2003 (平成15) 年から特定失踪 者問題調査会代表。拓殖大学海外事情研究 所教授、戦略情報研究所代表、予備役ブルー リポンの会代表。著書に『日本が拉致問題を 解決できない本当の理由』『靖国の宴』等。

調査会は失踪者の調査を

ぜ」、韓国の市民団体の協けての短波放送「しおか行うとともに、北朝鮮へ向

プロジェクトなども展開す風船でビラを送るバルーン えても、一人の帰国者も実帰国して以来、15年目を迎 発せられ、北朝鮮は神経を常に北朝鮮から妨害電波が とがらせている」という。 る。「しおかぜ放送時には、 力のもと北朝鮮へ向け大型 拉致問題は02年に5人が た、寒い、 しょうか」

行っている。飯塚さんは日 各方面へのはたらきかけを講演やパネル展、政府ほか (救う会)と連携をとり、するための全国協議会」 本国内はじめ、 に拉致された日本人を救出 アメリカ各

も継続して催してきた。 失踪者がおり、 口八重子さんはじめ5人の ど海外での啓蒙活動に努め ている。地元の川口市は田 スイス・ジュネーブな 写真展など

とを、 躙です。 この現実があるこ ている。 起こした事件が、他の国の はいけない 「拉致問題は風化させて 家族を不幸にし続け 国家による人権蹂 国の思惑で 史研究家の上杉聰氏が

語った。

新宗連は20

(平成

だきたい 皆さんに知っていた 啓発・啓蒙

の人権学習会、また同年922)年5月の北関東総支部

月の新宗連理事会学習会

繁雄さん (北朝鮮による拉致被害者家族連絡会代表) 横田さんも今年84歳、拉致 さんを講師に招いた。その 家族会前代表の横田滋 集すれば、 早期帰国を実現するとの多 くの人々の思い 政府を動かすこ を知ってもら 々に拉致問題 、被害者の 、世論が結 多くの人

という言葉からは、切迫「私たちには時間がない」 歳となる。飯塚さんが語る された横田めぐみさんは52 た気持ちが伝わってくる。 年、横田滋さんを 切迫し 「1枚しか残っていない、写真を常に携行している。 ることを何度も力説した。 拉致被害者の早期奪還、解妹の写真なんです」と話す。 とになるという。 飯塚さんは八重子さんの

のは1978(昭和53)年、児を預けたまま拉致された

が都内のベビーホテルに2 しており、田口八重子さん 70~80年代に拉致は多発

現在61歳。残された家族、

はあまりにも長過ぎる。 被害者とも40年に及ぶ時間

飯塚代表は9月8日、都

代表に結成され、

家族会の結成は

木さんは振り返る。多くのことではなかった」と、荒 たのではとの声が一斉に上 家族からの問い合わせに応 せが殺到した。 自分の家族も拉致され 「救う会」 もう片手間でできる 03 (同 15) から独立 年 る。 立場からの取り組みが重要 動かすととともに、人権の てもらい 題をより多くの人々に知っ るのか。荒木さんは拉致問 る被害者は470 リストで拉致の可能性のあ現できていない。調査会の 問題解決への糸口はあ 世論を高め政府を 人にのぼ

んい

り

祭

へき」見学

とみさんが日本政府が認定

えるため、

し、その中の一人、曽我ひぶりの帰国を果たす。しか

初めて日本人拉致を認め謝

がり、

同年10月、5人が24年

郎首相と金正日総書記との

年9月、

小泉純一

日朝首脳会議で、

北朝鮮は

となる。 弾圧が恒常的に行われてい 政治犯収容所のような人権 ます。 北朝鮮人権問 半から、大阪府岸和田市で議長)は9月16日午前10時大阪府協議会(小林佑至 を開催した。 「第4回歴史•平和学習会」

設立、荒木さんはその代問題調査会」(調査会)

た機関として「特定失踪者

と語る。

「北朝鮮では公開処刑や

和博さん(特定失踪者調査会代表) として国際的に北朝鮮に迫 的な人権問題 連携し、包括 題に取り組む NGOなどと 月に行われており、 は「だんじり祭」が毎年9 り会館」を見学。岸和田で はじめに「岸和田だんじ

同祭は

をして「宗教者の方々に でも多くの人に伝えていた だきたい。意思あるところ に、必ず道は開けます。決 してあきらめず、被害者の につながることではないで る誰もが幸せになるように ることが大切。 していく。それが世界平 北朝鮮にい 1745 (延亭2) 年、町 が 方の茶屋新右衛門が大坂の 祭を見聞し、牛頭天王社 (旧暦6月13日) に献灯提 (旧暦6月13日) に献灯提 である。 がおり、 はて許可されたのが始まり



や3D映像を視聴し、

内祭の

曳く、誘導、

へから300人、操作するなど

役割があり、統括、鳴り物、りを曳くためにそれぞれの

のだんじりがある。だんじ

横手市、

を見学。岸和田地区には22ーサルにあたる「試験曳き」

講師・山

第 28 回人権啓発基礎講 被差別部落

幹事) 座」を開催した。 都市の関西セミナ で「第28回人権啓発基礎講 都市の関西セミナーハウス||野事)は9月12、13日、京会(同推協、生田茂夫代表||新宗連同和推進連絡協議| 12日午後2時から、

たのか?」と問いかけ、誤ージはどのように形成され 別」をテーマに2講座を行 解や錯覚を丁寧に読み解 れでわかる部落の歴史と差 「怖い、惨めといったイメ 上杉氏は、部落は なく、 本来、

民全体を表す言葉では

思

が詰まった折鶴

お焚き上げ

一の柿澤伸光同推協幹事が一正佼成会渉外グループ次長

の気付きを語った。

のがある」と、

信仰の中で

第51回8·14式典実行委員会

き、リセット と称して、 農村居住者全般を「百姓」、 町に居住するものを「町・ だけを指す言葉ではない あることを解説した。 そして、

活動を通し の重要性を述べた。 とを説明。 はなかったこ

できない人をと、部落の起 仕事を担当 として組織し る「キヨ 清掃と警察の たことが始ま 当す

を説明した。 りであること

上杉氏(右)

った(12日) が2講座を行

催されたことに触れた。

が終了すると説明し、 第52回『8・4式典』へと 対非戦を誓う祈りを捧げ、 日のお焚き上げで平和と絶 んでいきましょう」と述 今

に集結する「だ「かんかん場」 協 角を曲がり、迫力のある姿んじりが、速度を落とさずし」を披露。動き出しただ で構成されている。 ん場」に集結し、 開始。だんじりが「かんか 午後2時から試験曳きが 、猛スピー

交流会館がオー

日本イスラ

阪

府

新宗連 平和学習会 宮城などで開催

説明し、学びを

が「だんじり祭」

は大阪府協議会 の藤原幹久委員

げた。

東五反田に移転。8月8日

に置いていた本部を品川区公明会長)は東京・代々木

日本ムスリム協会(徳増

一行は大きな歓声を上

深めた。

昼食後、

かか

松千明新宗連評議員)、徳 (5日、仙台市、講師・平 習会。9月は宮城県協議会 憲主義について学ぶ平和学 ている「信教の自由」と立 総支部・協議会で開催し なっている。 2階が図書館と教室、 記念式典が執り行われた。 ラ 階がグッズ販売とカフェ、 建物を改装したもので、 新名称となった本部の設立 午後1時から、 新本部は4階建ての既存 ム文化交流会館」との 4階が応接室と 「日本イス

3 階

本イスラーム文化交流会館

ばれる「だんじんかん場」と呼

見所に移動し、 り祭」の一番の

祭り本番のリハ

講師・山田総局長) 島県協議会(15日、徳島市、 県協議会(25日、 羽総支部事務局長) 長)、秋田県協議会(18日、 講師・結城利之奥 田匡男新宗連総局 諫早市、 がそれ | おおり | ままり イスラー 設立記念式典には中東の ム諸国の駐日大使

その上で、江戸時代の で、江戸時代の 击 匹源学 それに加えて、 同

「士農工商こう・・・」削除されたことを説明。「以上を記書から」 (平成13)年に教科書か適切ではなく、200 は、文献的な調査によるとた「士農工商」という表現 係として広く認識され 下の関身 てき 「奴婢」「下人」「娼妓」 存在」として位置付けられ 分ではなく、『社会外』の 及。「これは現在のいじめなどの奴隷の問題にも言 「非人」は、 「最底辺の身 「穢 多」

5

仏性開顕」を上映し、立、立正佼成会作成の映像

の理解ではなく、目線を低

くすることで見えてくるも

料をもとに説明した。

er (下に) stand (立つ) に

あることから「上から目線

13日は午前8時45分か

奴隷(パシリ)として使用

験を語り、

understand

したりしていた事実を、

資

(理解する)」の語源がund

カト)したり、下人などを

議

(「同宗連」)での体

支配階級の武士 言葉ではなく、「百姓」は農民 には上下関係る農民と町人 る農民と町 の下に位置す 一式典)」実行委員会(坪内教並びに平和祈願式典(8・14年)

青年会)委員長があいさつ。本宗教青年会連盟(新宗連 などから寄せられたもの 新宗連青年会主催の第51 浄炎場で、折鶴のお焚き上市にある解脱会「御霊地」の 至実行委員長) は8月17日 式典」に、全国の加盟教団 月14日に開催した「8・ げを行った。この折鶴は同 午後1時から、埼玉県北本 岩渕明大新日

歴史を遡る

催されたことに触れた。ま「8・44式典」が無事に開

って第5回「8・4式典」 折鶴のお焚き上げをも |

共有した。 し、折った人や、参加でき共に届けられた手紙を紹介 なかった加盟教団の思いを ょう」と呼びかけた。 っかりとお焚き上げしまし 続いて、事務局が折鶴と まった折鶴をしら返り、「たく

折鶴が炎に包まれる中、

来へようこそ!

典だった」と振た素晴らしい式 受け入れあいさ は天候に恵まれ 『8・14式典』 宮原秀治解脱 「今回の 東京自殺防止センター・講演会

つ。

こそ 10月22日 東京・御茶の水で開催

時から、東京・御茶ノ水の理事長)は10月22日午後7 ターで講演会「がん哲学外 国際ビフレンダーズ・東京 お茶の水クリスチャンセン 認定特定非営利活動法人 (森啓一 問い合わせは、東京自殺防 う人材育成を行っている。 学外来コーディネーター 学会」を設立し、 止センター(電話33-32 養成講座を開始。活動を担 患者と家族に「対話」を通 利活動法人、 参加費は無料。定員50名。

応教副理事長らが参列し仁真生会会長、中村史郎円 の実現は、 と文化交流の場となる会館 は謝辞で、イスラー 典が開始された。徳増会長 った後、3階の礼拝室で式 ープカットと記念撮影を行 賓と徳増公明会長によるテ 1952 (昭和 ム理解

27) 年の日本ムスリム協会 設立時からの夢であったこ 「この会館でイ

こと、また世界 触れていただく 中のイスラー との交流を通し

ト後、記念撮影でのテープカッ 交流会館玄関前

努めてまいりたとの関係強化に

イスラー

ム諸国

し、日本と

った。い」と抱負を語

後に全員で黙祷を行った。 青年代表が礼拝を行い、最 ティー教団、立正佼成会の 大和山、パーフェクト リバ 松緑神道 設立。 た1998 (平成10) は 東京自殺防止センタ 自殺者が3万

し、被差別部落の居住地をパシリをしていた」と解説時代は制度としてシカトと

ーマに講義を行った。を通して学んだこと」をテ

の問題と同じ構造で、

『同宗連』

事務局長など

参加した解脱会、

隔離し、

社会から無視(シ

にとりくむ宗教団体連帯会

柿澤氏は、「『同和問題』

や事務局体制などを協議長期的財政運営で事業【諸会議報告】 会計委 ことを目的とした、ボラン め、電話相談を中心に活動 ティア団体。自殺防止のた 感情面での支えを提供する 々、苦悩状態にある人々に 。自殺を考えている人998(平成10)年に 人を超え

9月12日午後1時半から、委、中村憲一郎委員長)は で第22期第1回会計委員会 東京・代々木の新宗連会館 新宗連会計委員会(会計 を通して命と向きあってき 理事長の樋野興夫氏が講師 た経験を聞く。 医学部病理・腫瘍学教授で を続けている。 般社団法人がん哲学外来 本講演では、 約3千人との対話 順天堂大学

全体及び事務局体制の見直 を軽減するために、科学と がんによって引き起こされ る患者や家族の精神的苦痛 してのがん学を学びなが がん哲学外来」とは、

全員で黙祷を行

しなどで意見を交わした。

最後に、参加者

った

を取り入れていくという立ら、がんに哲学的な考え方 場である。 来は、2009 (平成21) 般社団法人がん哲学外

(同23)年「がん哲学市民で行っている。また、11 年に設立(当初は特定非営 人格を取得)。具体的には利活動法人、13年に社団法 「がん哲

り返り、

5040 http://ww

自殺防止センター

一る基盤の訓練」を開催する。 日本ムスリム協会 ム文化

はじめに正面玄関前で来 | とを述べ、 スラー ム文化に

のイスラームを 日本人に真 晴天のもと賑わいを見せる会場。バザーの収益は、社会福

台風被害からの復興

平成28年度例大祭

因善果、 自覚し、

本神宮御神文」

を奉読。

善日

続いて、

中島管長が

浄化していく大切さなどを

信仰を深め、 悪因悪果の法則を

心を

どの被害からの復興を祈願

号に伴う十勝管内の水害な

詞」を奏上、

併せて台風10

「大祭祝

祭典が開式した。

い神前 こ…" 、献饌の儀の後、中雪を の神前で、『を成、』

之聖観音像秋季大祭」を執

祀った。

以来、

春秋彼

教主が本部・平安城神殿で

手により聖観音像を祀る社を奉唱する中、毘沙門天の

殿の扉が開かれると、参列

「世界平和」と「人々

と書かれた卵と記念品が授 洗米、「生まれ変わろうよ」 誓った。最後にご神水とご

与された。式典後、

会長が玉串を奉奠した。

全員で「天真大真義文」

を代表して曽我尚己信徒会

祓、祝詞奏上の後、参列者斎主の神出教主による禊

をすくう形を頭上でつく

福を授かった。

御拝

聖観音への拝礼に続き、

拝礼した後、守り刀を拝受

前祭を執り行い、

三社殿に

の本部で「第45回世界助けは9月22日、三重県伊賀市

ミンサンで、1972(昭和47) いる。 として、1972(昭和47) 園のお地場」で開扉されて悲菩薩千手観音大権現像」 園のお地場」で開扉されて悲菩薩千手観音之宮千願不動慈 中日に、聖地「松竹梅の花

大真教 (神出修二教主)

る中島管長

「日本神宮御神文」

を奏読す

祉協議会等を通じて、世界平和活動に役立てられる

から、北海道帯広市の本宮管長)は9月15日午前11時

玉串を奉げた。

祭典直会では、

すくう形をつくり福を授かった

天真院大奉燈拝殿で本祭 副会長があいさつ。「今夏 副会長があいさつ。「今夏 を開式。信徒会の松本清次

のお地場まで練り歩いた。我無也」と唱えながら花園

が8月28日午前2時の眞塩慈照師

員を務めた。

安城前を出発。

無一空

輿、幟を持った信徒らが平槍持ち、七福神、斎主、神

七曜会教主

眞塩慈照師が逝去

七曜会教主

連合会(新宗連)では評議「教主」。新日本宗教団体

の花傘、福寿旗、長刀持ち、を遷座した。この後、紅白

を遷座した。この後、 し、神輿に「天真王之命」

福寿神のみさとし」を参列「福寿旗」の奏上、「聖

た。 例の七色の餅まきが行われ

隣に特設された舞台から恒

さんが出発準備の号令を出

て放った。

した天真武之命役の

川西厲

の風船を初秋の大空に向け の幸せ」を祈願して、七色

日本神宮本庁

(中島秀典

らが一人ひとり神前に進み

中島管長が玉串を奉奠し

来賓、

参列者

年度例大祭」を斎行

奉納芸能では、

鮭鍋が振る舞われたほか

帯廣明神大社で「平成28

崇敬者が着席した後、

学生によるよさこいなどが

の良い年回りに徳を重ねるば、良い年回りもある。そのように悪い年回りもある。

始者の溝上恵照師の長女と

理事長、新宗連評議員の眞れた。喪主は長男で七曜会

した。享年88歳。七曜会創都渋谷区西原の自宅で逝去

11時から、

原の代々幡斎場で執り行わ

心不全のため、東京

第42回大和山チャ

リティ

バ

ザ

松緑神道大和山

た。この後、

世界平和祈願日の歌」を一の収益の一部を贈呈し 「世界平和祈願日の歌」

2時半に終了

とんどが完売となり、

午後

祉協議会、

云、国連WFP(世ー-の収益は、社会福

動に役立てられる。

などを通じて、

とのメッセージが読み

〇法人テラ・ルネッサ

に、昨年のチャリティーバ||
所川原市社会福祉協議会|
来賓あいさつに続き、五|

|賑わいを見せた。商|くの来場者が訪れ、

商品のほ 会場は

界食料計画)

品

求め多く

大和山

森県五所川

原市のふるさと

までも」できる社会貢献活

だれでも、どこでも、 が打ち出した「いつでも、 信した田澤康三郎初代教主

いつ

から、継続の大切さ、人と間引き継がれているバザー

の縁、繋がり支え合うこと | と語った。から、継続の大切さ、人と | っていくのではと考える」

が主催者あいさつ。

42 年

のことが「世界平和に繋が を学んだ」と述べ、これら

れた特産品などを求め、多天のもと、全国から寄せら

観音像を拝

和願う

世界助け之聖観音像秋季大祭

全員で奉唱した。

会場で「第42回大和山チャ交流圏民センター前の特設

動として、

(昭和

年から開始された。

教信徒による平和に向けた

は、

一で順次催される。 に、北海道、東北

年も五

原会場を皮切り 東北の12会場

践活動の必要性を強く確

鈴木武幸代表総務

も

から開会式が

祈願

御霊所の教祖と会母の坐像前で「教祖礼拝の詞」を

感謝を

47人の合祀者氏名を奉読

いさつがに

奉祀申込者の献花が行

教祖ご昇天33年祭・第31回合祀敬霊祭 修養回捧誠会 ご昇天33年祭並びに第31回の悠久世界平和郷で「教祖 尊愛堂で「いのりのことば」 出居徳久総裁が万霊万物

日正午から、静岡県沼津市 へ 東京・池袋の修養団捧誠

合祀敬霊祭」を執り行った。

と出居菊の会母の坐像前に 出居総裁が出居清太郎教祖 同で「礼法」を行った後、 「教祖礼拝の詞」

り行われた。

小松秀憲教学

を奏上。合祀申込者代表あ

が表された。

この後、「合祀の儀」が執

向かい

「いのりのことば」

す」と述べた。が、私たちの教えの中心で

大護摩祭を斎行

白煙の上

火渡り

0

御霊所外回廊から敬霊塔に 重に納めた。出居総裁が、

献辞を述べ、

教祖への感謝

を代表し加藤正太郎さんが

塔に向かい、 箱を持ち、

塔の地下に丁

の尊さに目覚め、生かされ

ていることに感謝すること

を先導に祭典係2名が芳名 われた。木島正孝事務局長

御霊所から敬霊

奉祀申し込み代表が玉串奉 来賓、

ばなりません」と述べた。 たちは教祖の理念を大きな 出居教祖の平和の教えこそ 宗教や文化を尊愛せよとの で起こっている現代、他の などによるテロが世界各地 斉唱の後、早山徹会長があ(録音)拝聴、「教祖讃歌 さつ。IS(イスラム国) 19日の「教祖おことば_ 誇りを持ち、 山徹会長があ いかなけれ

を奏上した後、 粘り強く広めて 奠を行った。 が求められるとして、 した御霊所へ入場し開式。 (昭和56) 会員が参集

一谷元衆

護摩木に願いを込め

燃え尽きた護摩木の気 信者は合掌し心願成就を願い裸



「大護摩祭」を斎行

大三輪教(迫泓管長)

一時から、

奈は

太鼓が鳴る中、迫吉晴斎

開式之詞」を奏上。

参列

上に青葉が敷か

で「玉串奉奠」を行った。 祝詞」を奏上した。この後、 斎主と3人 境内中央の護摩壇前 斎員らが 一般参列者の順

2人の斎員が本院神前に設 八の斎員など

就を願い裸足で歩いた。 で清め、檜の青葉を敷え 解き、護摩木の炭を広げ 白煙が立ち昇るその は合掌しながら心

「火渡りの行」。護摩壇を 護摩木が燃え尽きた後、 心に「般若心経」を唱えた。

をたった。塩

白衣を纏った斎員らが「病」を一を手に取り、一本一本に九字を切り、護摩壇の燃に九字を切り、護摩壇の燃が書かれた護をする炎の中に投入。参列のでは投入。参列のでは投入。参列のでは、 火し、護摩壇に点火したけられた灯明を竹の先に 白衣を纏った斎員らが火し、護摩壇に点火し などを行っている認定 元子ども兵の社会復帰 和ンN支力 活スP援の 足。同会の機関紙誌のほか、株式会社として独立し、発年、立正佼成会の出版部が 株式会社 佼成出版社 創立50周年記念式典

庭野会長は法話で、感謝の心を持ち続けること、体の動きに 意識を傾けることを説いた 版社の皆さまと共に、多くして、「私はこれからも出して、「私はこれからも出 るために努力して の方々の心に贈り物を届け いるものはすべて「読者のでは、佼成出版社が扱って 出版事業の拡充が説明され50」をテーマとした新たな ンテンツの開発や配信事業 ーションでは、デジタルコ 庭野次代会長の祝辞披露 つなぐチカラ

当日は晴天に恵まれ、御 霊所からは駿河湾の先に富 さ、式典後には敬霊塔や富 士山をバックに記念写真を がで とりが順次、 霊所からは駿河湾の先に 坐像に拝礼を行 直会の後、 典母人 感謝 創立50周年迎え記念式典

心持ち続け精進を

8月29日午前9時半から、出版社(水野博文社長)はどの発行を行っている佼成 長)の機関紙誌や仏教書な 佼成ビルで「創立50周年記 本社を置く東京都杉並区の

作をはじめ、

撮る会員らの姿がみ

念式典」を「つたえるよろ つなぐチカラ」をテ 6(昭和41)

を行った。 のもと、 述べ、社員代表が体験説法 師に読経供養。立正佼成会 水野博文社長を導

この後、庭野会長が法話。

水野社長のプレゼンテ

「つたえるよろこび

NEXT

祝賀会を催した。鏡開きやルにほど近い法輪閣で記念年後1時からは、佼成ビ VTR放映、来賓祝辞のほこれまでの歩みを紹介する の精進を促した。 けると説き、

己の存在を肯定でき、すでれていることに気付くと自 まれることを強調。 こ説き、出席者に今後われていることに気付 生かさ

精神」を社会に広める出版 事業を半世紀にわたり展開 記念式典は庭野会長出席 心を持ち続けることが大切象に振り回されず、感謝の幸せになるには目の前の現 を傾けることで宗教観が育われている体の働きに意識 と述べ、無自覚のうちに行

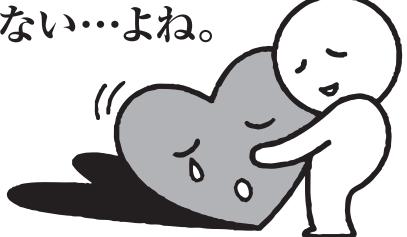
してきた。

書を多数発刊し、 にはじめ、仏教書や一般 庭野光祥次代会長の著 「法華経 | 佼成出版社

「教主」。新日本宗教団体の後、主管に就任、呼称は年9月28日、創始者の帰幽に生まれる。84(昭和5) 行った。参列者は両手で水が「七福の鈴のお授け」を者で奉唱した後、神出教主 人ひとりが、聖観音像社殿顔の儀」に移り、参列者一 を拝観し、さらなる精進をの正面に移動して聖観音像 から、告別式は翌4日午前 通夜は9月3日午後6時 から、東京都渋谷区西、告別式は翌4日午前 拝殿の ひとりで悩まず電話して! ホントにつらい時って誰にもいえない…よね。

●東京自殺防止センターは国際 ビフレンダーズの一員です。 ●私たちは国際ピフレンダース

- ●必要に応じて面接をしています。
- ●手紙でのご相談にも応じています。
- ●秘密は守られます。
- ●相談は無料です(通話料はかかります)。
- ●金銭的な援助はできません。
- ●医療・法律・教育関係の助言や指導は、
- 専門家にお願いします。
- ●特定の思想・宗教・政党などとは一切関係ありません。



NPO法人 国際ビフレンダーズ 殺防止センタ

年中無休、夜8時から翌朝6時まで 火曜のみ午後5時から翌朝6時まで 〒169-0072 東京都新宿区大久保3-10-1 日本基督教団シロアム教会内

●全国にある他の自殺防止センター

国際ビフレンダーズ 岩手自殺防止センター 019-621-9090 毎週土曜、午後8時から午前4時まで

国際ピフレンダーズ あいち自殺防止センター 0568-70-9090 毎週土曜、午前0時から午前5時まで

事務局電話番号 03-3207-5040 (FAX 03-3207-5098)

国際ビフレンダーズ 大阪自殺防止センター 06-6260-4343 毎週金曜、午後1時から日曜、午後10時まで

0985-77-9090 毎週日曜・月曜・水曜・金曜、午後8時から午後11時まで

ンフレット

『信教の自由と

力よりもはるかに強い。

y ,

「政教分離」原則はそ

確保されるようになってお

は形骸化でしかない

靖国神社を国家が管理・

ころこめた、国民一

喜ばれるはずはない。真ご たまが、官製の慰霊行事を

の熱烈な祈りをこそ、

もっ

し、これを支出

たところで、

そこに残るの

が定められ、個人の自由が

かないため、「信教の自由」

きもので、伝統を押し付け伝統とは継承されていくべ

一番よい道……。靖国のみやさない〔風化させない〕

人ひとりの努力により、

される。こうした状況を招けられたりすることも予想

国家権力の力は、個人の

強要した場合、個人で抵抗家がある特定の宗教行為を

いるのである。れをより堅固なものとして

いう動き(1964~74年)

民一人ひとりが、大切にし

ある。

いくものなのです。

が伝統を保護するのではな りません。国家(政治権力)

ったりしないということで 遇したり、逆に差別的に扱り、国家が特定の宗教を優

大切にしたいと思う国

はないのですか?

「当たり前」ではあ

護していくのは当たり前で

的伝統や習慣を、国家が保Q8 それでも日本の宗教

自由を守るための政教分離原則

国民一人ひとりの祈りこそ大切

Ŋ

同胞をつく

った子孫をつく

ることこそが、

はならない

第 89 条

(4)電音の自然予防に取

支援団体が実例示し

フイベント(人生の出来事)

東京都人権啓発センター

都民講座

た「インター

-ネット・ゲ

パー活動」を説明。

交換が行われた。

援団体の連携や真剣な意見

コメンテー

巳会長)

は9月1

1日午前10

東京都慰霊協会(檜垣正

時から、東京都墨田区の横|難者秋季慰霊大法要」を、

秋篠宮殿下、

妃殿下

田区議会議長が、それぞれ山本亨墨田区長、坂下修墨

臨席のもと執り行

多彩なテ

マで学習

るインターネットを利用し

活動で、

ミュニケーション手法であ の伊藤次郎氏は、若者のコ

OVA (オー

ヴァ)代表

ルを主に、

とオー

ヴァを立ち上げた経

マルクス主義者に



との

阻害要因が、

生きるこ

多様な

な視点

り議

堀氏は「こうした生きるこ

路の悩み、

、 (いじめ、 青、 (A) (A

、薬物依存など。一、貧困、ひきこも

「信教の自由」

「過疎化」など

連携して防止策を行政、民間団体が

まで、東京都新宿区の早稲会長)は9月9日から11日

一徴を列挙。

「意味」はつく

ることができず、

ある(存

の問題を取り上げ、その特教と深くかかわる「意味」

その特

人や地域社会、

日本宗教学会(氣多雅子

日本宗教学会

と解説し

と自殺のリスクが高まる」 との促進要因より大きくな

総合対策大綱の策定、対策 としてライフリンクが取り モデル作りなど行政と連携 組む自殺対策基本法や自殺 しての対策を示した。 具体的な取り組みについ 堀氏は、 自殺防止対策 大学名誉教授のクラウス・ の根本問題」を開催。上智 ら、公開講演会「宗教哲学 田大学で「第75回学術大会」

9日は午後2時40分か

させるもの、根源的で、無在する)ものであり、実現

無

ものなどと述べ、人間は 制約的、自己完結的、良い

「意味」を問うことで自己

ければ」と追いつめられ、 り 身の体験も交え、 ッフ、鎌田悠香子氏は、 レールから外れたら終わ り巻く状 またLight (ライトリング)のスタ 「周囲の期待に応えな 況は「 (人生の) 若者を取 R i n 自

に寄り添う力の成長を育む養成講座」や、仲間と一緒 ある、身近な人を「傾聴」 さを感じている」と分析。 を中心にサポー ライトリングの取り組みで すことができず、 コミュニティ 育成「ソーシャルサポー 「自分の感情を外に吐き出 Light トする人材 生きづら

の同プラザで「平成28年度後2時から、東京都台東区 後2時から、東京都台東区都人権プラザは9月22日午 理事長)の東京 発センター 50・8%。「本気で自殺し 級別の割合 (20) を上回り30%を超えるなでは、20~40代が他の年代 との意識調査(20) 位が自殺で、 では15~39歳の死因の第1 国推計で53万人を超える。 以内の自殺未遂体験者は全 2万4025人。過去1年成26)年の日本自殺者数は たいと考えたことがある」 死因順位別にみた年齢階 20~24歳では 4年) 6年)

を中心とした自殺の実態を 堀遼一氏は、現在の若年層 ライフリンクのスタッフ、 や活動を報告した。 **巨殺対策支援センター・**

警視庁や政府、

担当者が、それぞれの理念

定非営利活動法人3団体の 自殺防止活動に取り組む特

民間の調査|経験者が直面していたライ

殺問題 た。講座では、若年世代の 支援を」をテーマに開催し 権問題都民講座」を「自 - 若年世代へ生きる

であることを説明した。

ど、若年世代の自殺が深刻 また20~39歳の自殺未遂

俊一

学の根拠づけのために一

の根拠づけのために」と題 根源的なものの一つで、 して講演を行った。フー 「意味への問い-ーゼンフーバー氏が、 人間にとって最も 宗教哲学

カッションが行われた。 を肯定し、喜びを得、超越に

象徴

花桃を植栽

日本委青年部

会Ė

ーキャ

特定質問者との間でディス ができると語った。この後、 向かって自己を超えること 11日は、13の部会に 世界宗教者平和会議(W 復興

表が行われた。 教への関与が個は、4氏が、宗 分かれて、個人 エルビー の比較宗教社会 道大学教授) 櫻井義秀・北海 ネル「宗教とウ 10日午後のパ (代表者: 8月26から28日、 部会(小林恵太幹事長)は、 CRP \Religions for peace テーマに「サマーキャンプ 支えあう~被災地の今、 たちができることとは」を 三陸町と平泉町で「ともに

私

円応教、カトリックアトン 行動を行うこと。 いての学習と復興に向けた よる復興への取り組みにつ た被災地で、慰霊や青年に 本大震災から5年が経過し セミナ <u>6</u> -の目的は、東日一を実施した。 一燈園、 27日には、地元漁師の佐との大切さを語った。 後世に真実を伝えて どを語り、実際に被災: 防士としての救助活動 通して被害状況を説明。消藤氏は津波の映像や写真を 人もの遺体を抱えた経験な

行為、祝典、儀式又は行事に参 又は政治上の権力を行使しては もこれを保障する。 ならない。②何人も、宗教上の 日本国憲法第20条 信教の自由は、 国から特権を受け 何人に対して いかなる宗 PO法人 慰霊を行 視察した後、 は海の恋人」 諸宗教による 防災庁舎前で その後、

教団体も、

は「心から戦没者のみたま

を慰め、

遺徳を

しのぶという、

"祈る心" をも

た妙智會教団の宮本丈靖師

新宗連監事を務めてい

A 7

それは、

個人の「信

いのですか?

教の自由」の侵害となりま

同じ距離を保つこと。 権力とすべての宗教団体が

つま

教を実践するべきと押し付

されたり、あるいは公認宗がつけられたり、差別がな

守っていきたいと思う国民統の素晴らしさを理解し、

教の自由」の侵害にならな 教えを伝えることは、「信

と宗教の分離であり、政治条、89条)。これは、政治

離」が規定されている(20日本国憲法では「政教分

ることで、国民の間でどの は国家非公認の宗教ができ

第一にそれが「押し付け」

したからに他ならない。当が伝統を守ることを重要視

になってしまう可能性があ

も、国家公認の宗教あるい る。これは極端な例として

の宗教を保護し、特権を与

護持」を訴えたのは、国家

ではなく、国民一人ひとり

えてもいけない。なぜなら、

するのは非常に困難であ

からといって、国また、日本の

国家が特定

連合会(新宗連)

が「国民

問題に関する私たちの意ている(新宗連『靖国神社

交気で1号に至了でくっ、 www 藤長治氏とともに戸倉中学

「第 6

校など南三陸町を巡り

震

人々に復興の

災時の状況を

「伝統」

新日本宗教団体

ディスカッショ 公開講演の後、

「見て、聞いて、

感じて

地を

ン (9日)

宗教に属すかによって優劣

国家が特定の宗教の

解説

信教の自由とは何か

4

又は公の支配に属しない慈善、 加することを強制されない。 の他いかなる宗教的活動もして 国及びその機関は、宗教教育そ 鮑、帆立など 理事長の畠 重篤氏が講

念。

日蓮正宗から独立する 著者のオリジナルの概 をもつ教団内教団のこと

属しつつも相対的な独自性

教団」とは、既成教団に所

華系新宗教の特徴。

「内棲

教団」論、⑤日蓮仏教と法

容

③その展開、④「内棲

までの創価学会などが典型

とされる。

ると、宗教・信仰の有無を 各種世論調査の結果によ

識)、感じること(体験)

けではない

捉えにくさにあるという。 因は、日本人の「宗教性」の

く沈滞」しており、

その要

用、便益若しくは維持のため 教上の組織若しくは団体の使 公金その他の公の財産は、宗

教育若しくは博愛の事業に対 していると説 プランクトン 給される植物 森から供 帆立など

慰霊を行う宗教青被災地を視察後、

防災庁舎前で

講(宗)から、戦後の教団なった江戸末期の本門佛立

者において、その先駆けと

など)である。

本書は、

派神道系(天理教、金光教

2、法華 (日蓮) 系と、教日本新宗教の二大潮流

法華(日蓮)系と、

霊を行う宗教青年ら(27日)

過去の 災害教訓に

德貫主を大導師に、

金龍山

送草寺の田岩

震災・

戦災遭難者に哀悼の

法話

に立ち、

現在の我々

立っていると述べ、感謝を人の知恵」や犠牲から成りの平和で安穏な生活が「先

東京都の田中昭

慰東 霊協会

4氏

秋季大法要 が読経を行った。
仏教連合会の各地区代表者

で「関東大震災都内戦災遭 網町公園内の東京都慰霊堂

磯善彦東京都議会副議長、 立美同副知事が代読)、小池百合子東京都知事(安藤 「追悼の辞」に移り、

| た。 | た。 | た。 香。 代表者、来賓、協賛団体代 都・墨田区の代表者、遺族 秋篠宮殿下、 続いて、主催者、東京 妃殿下が焼

を説いた。

もって生きることの大切さ

この後、田中貫主が「ご | 香が行われた。 表者が焼香を行った。 | た後、一般参拝 辞」を述べ、来賓が退堂し 中島宏理事長が「閉式の 一般参拝者による焼

·人権夏期講座 第47回部落解放 マに講演。

園大学水俣学研究センタ

慶應義塾大学名誉教授で弁 高野山大学体育館でも、 小林節氏が「憲法と

で講演を行った。 界と東北の今』」のテ ジャーナリストの安田菜津 紀氏が「写真で伝える『世 八権」をテーマに、フォ

野町の高野山大学で

第47回部落解放•

講演を行う小林氏

をテーマに、熊本学に自死遺族として生 が上映された。 講演が行われたほか、 ど12のテーマで講義が行わ ナダ・トロントのLGBT 問題を考える」をテーマに れ、3日目は「ハンセン病 LGBT(性的少数者) て、部落、 コミュニティ報告」の映像 2日目は課題別に分かれ 難民、障害者、 力



インタビューした。

越寺を参拝し、

智會教団、弓矢八幡、六天台宗、中山身語正宗、 佼成会の8教団などか メントのフランシスコ 立立で 会 川があり、海に囲まれた自脈、そこから3万5千もの明。日本は列島の中心に山 然豊かな地形で、 海のあり方を総合的に考え 森

中

師に被災体験を学んだ。佐災語り部の佐藤誠悦氏を講 指揮隊長を務め、現在は震 26日、参加者は南三陸町 震災時に気仙沼消防署 ともに子どもへの教育、すた、実際に森を作ることと る必要があると語った。ま

岩手県南

年が参加した。

ことの重要性を述べた。 会が2011 (平成23) 年 るよう願いながら40本の花 三陸研修センターが実施し なわち「心に木を植える」 桃の苗を植えた。その後、 に参加し、復興の象徴とな 午後には、講演を元に南 いる花見山プロジェクト

で消

から継続的に支援している 凹三陸海の盆」を訪 学、新宗牧开宅でで 分けられており、それぞれ4本の論稿が5つの部に 入れてきた日蓮仏教と法華 なる著作集。著者が40余年 きた著者による初の単著と にわたる研究生活にお (経) 系新宗教の事例研究 最も関心を抱き、力を

は創価学会、立正佼成会の

取り上げられている教団

までを対象とする。

主義運動と近代天皇制、②のテーマは、①戦前の日蓮 法華系在家教団の成立と変 宗教を心理学する 西脇 松島 る日本人の宗教性 ーデータから見えてく 公望・川島

性」について、心理学から る。編者らによれば、 で宗教心理学の分野は「永 アプローチしたものであ 本書は、日本人の「宗教 良編著 、 日 本 大輔 人が「宗教的な心」は大切高い。さらに、多くの日本 行動は、諸外国と比べても 習的行動は5~7割の人が え、墓参りや初詣などの慣 ・占いなどの祈願・呪術的 行っており、お守り・お札 と回答した人は6割を超

であると考えている。 な部分ではあるが、それだ (信仰) がその最も核心的 宗教」は、 信じること 然体験」

容となっている。 マが並び、わかりやすい にしながら、 A 5 判 興味深いテ 220頁 (誠信書

を支える社会がないから」を求められないのは、それ る若者の傾向をとらえての がない、本音を話せる、金ので、顔や名前を出す必要 トでのやり取りに慣れてい がかからないインターネッ 話や対面での面接を行うも 本音を話せる、 「若者が『助け』 あり、 緯も語った。 活動を開始した人の発言も や、自殺未遂経験から防止 が行われ、引きこもり支援 を交えてト 3氏の講演の後、 自殺予防へ向けて支 -クセッションの後、参加者 を交えディスカッション。 出版などのメディアに着目 が発題。それぞれラジオ 彩な宗教現象が出現し の隆盛、仏教ブー 反宗教運動も含め、 して論じ、

第75回学術大会 論 教団の幸福 えて」(代表者:藤原聖子クス―単線的進歩史観を超りのパラド 内外の研究動向を踏まえ、「信教の自由」をめぐる国 4氏がイギリス、アメリカ、

一が議論された。 災後のコミュニティー過疎化、地球環境問題 療など多様な視点から 代の宗教の役割や課題

の時代としての1

11日午後のパネル「宗教という発表を行った。 日本学術振興会研究員) 宗教」(代表者:永岡崇・ 代―メディア・博覧会・反 1930年 で

この他、パネル発表では、ぞれ報告した。 東京大学准教授)では、 カナダの事例をそれ 現医震



過去の災害を教訓

続

檜垣正巳会長が

秋篠宮殿下、

取り組みや未来像について

とが大切である」と述べた。 田俊和貫首が「慈悲心をも って平和活動に取り組むこ 28日、平泉町の天台宗毛

新刊紹介 日まで、

和歌山県伊都郡高

|きる」をテーマに、

取り上げられなかった名古

代日本において多数の新教・法華系の宗教伝統が、近これらの諸特徴は、日蓮

これらの諸特徴は、

団を生み出り

発展させた

子氏が

死遺族連絡会代表の田中幸

は高野山大学松下講

日目の全体会で

堂黎明館で、全国自

組織されている。

長)が中心となって 権研究所(奥田均所 会は、部落解放・人 催した。同実行委員

人権夏期講座」を開

近現代日本の法華運動 連動 屋の仏教感化救済会(始祖

近現代日本の法華運動

茂 著

もカバー 会の変化に伴う「脱呪術的 強調)、在家主義、時代社 と法華系新宗教の一連の展 て、現世主義(現世利益の 開を踏まえ、その特徴とし 最後に著者は、 教祖=杉山辰子)の流れ している。 日蓮仏教

る。

また今日的な課題とし

新宗教と共通する面があ 要因であるが、他の多くの

凡夫を利他の菩薩に変え る」と表現される「自利利 合理化」、そして「自利の であろう。 判 関係者にも参考となる内容 様。 研究者のみならず、 408頁 定価486 (春秋社 A 5

の今日的な見直し)も同

て「再歴史化」

(教義など

他連結転換装置」などを指 一方で、「超自然的な力、

これまで研究上はほとんど

摘する。

ような大教団だけでなく、

運命」などの存在を信じる 呼び、それを分析する。方を編者らは「宗教性」 素であり、その多様なあり 受けること(効果)、これ行うこと(行動)、影響を らも宗教にとって重要な要 したがって本書は、 بح

知ること(知 災地に見られる宗教性、ス人の宗教性」をも研究の対然体験」「信仰をもたない 行っている。
結果などに基づいた分析を 災地に見られる宗教性、 象とする。その他、 化など、多様なテーマに対 ピリチュアリティ、 し、大規模な質問紙調査 日本文

手堅い調査デ タをもと

